

ムーンショット：成長性に注目した投資テーマ



Srineel Jalagani

シニア・ディレクター、戦略指数
S&P ダウ・ジョーンズ・インデックス

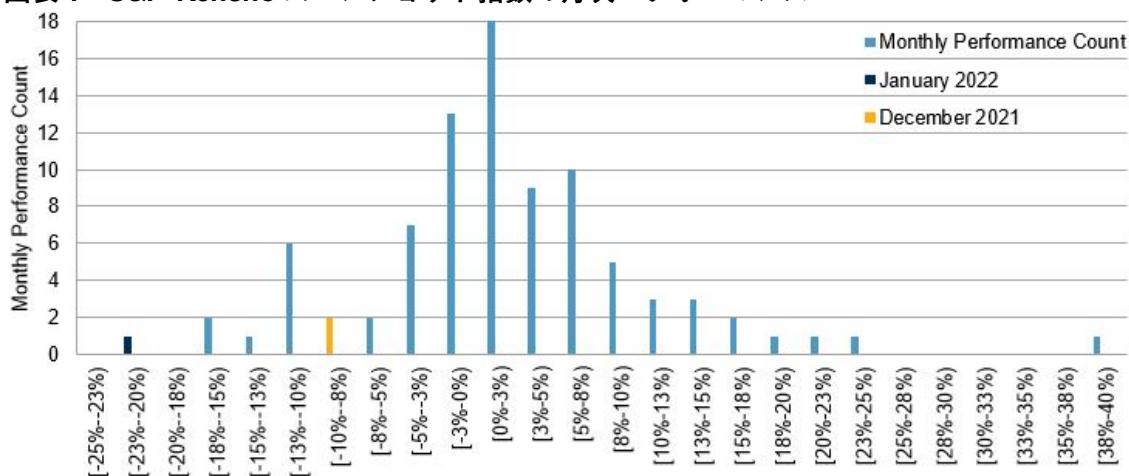
この資料は、2022年2月22日に弊社ブログ Indexology® に掲載された文書の翻訳版です。英語版と日本語版の間に内容の相違がある場合は英語版をご参照下さい。

英語版：<https://www.indexologyblog.com/2022/02/22/moonshots-a-proposition-for-2022-and-beyond/>

S&P Kensho ムーンショット指数（ムーンショット指数）は、成長の初期段階にある次世代のイノベーション企業を中心に構成された革新的な戦略です¹。以前に投稿したブログ²でも紹介したように、ムーンショット指数に組み入れられているアーリーステージのイノベーション企業は、中堅イノベーション企業よりも市場で高く評価されており、これらを大幅にアウトパフォーマンスしています。新型コロナウイルスによる経済への影響が長期化し、企業や消費者が新たな環境に順応しつつある中で、イノベーション企業に対する注目が高まっています。

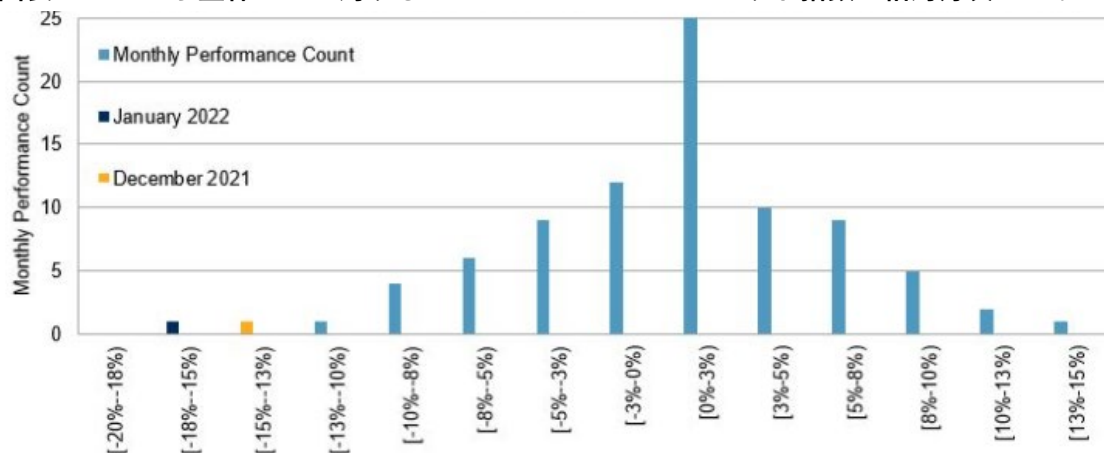
ムーンショット指数の最近のパフォーマンスは不安定に推移しており、2021年12月と2022年1月の月次リターンは大幅なマイナスとなりました（図表1参照）。また、ベンチマークである S&P 小型株 600® 指数に対するムーンショット指数の相対パフォーマンスも不安定に推移しており、ムーンショット指数は2021年12月と2022年1月にベンチマークを大幅にアンダーパフォーマンスしました（図表2参照）。変動の激しい相場展開が続いていますが、ムーンショット指数の2022年2月16日現在の値はパンデミック発生前の水準を約15%上回っています。

図表1：S&P Kensho ムーンショット指数の月次パフォーマンス



Source: S&P Dow Jones Indices LLC, FactSet. Data as of Jan. 31, 2022. Past performance is no guarantee of future results. Chart is provided for illustrative purposes and reflects hypothetical historical performance. The S&P Kensho Moonshots Index was launched on Oct. 26, 2020.

図表 2：S&P 小型株 600 に対する S&P Kensho ムーンショット指数の相対月次パフォーマンス



Source: S&P Dow Jones Indices LLC, FactSet. Data as of Jan. 31, 2022. Past performance is no guarantee of future results. Chart is provided for illustrative purposes and reflects hypothetical historical performance. The S&P Kensho Moonshots Index was launched on Oct. 26, 2020.

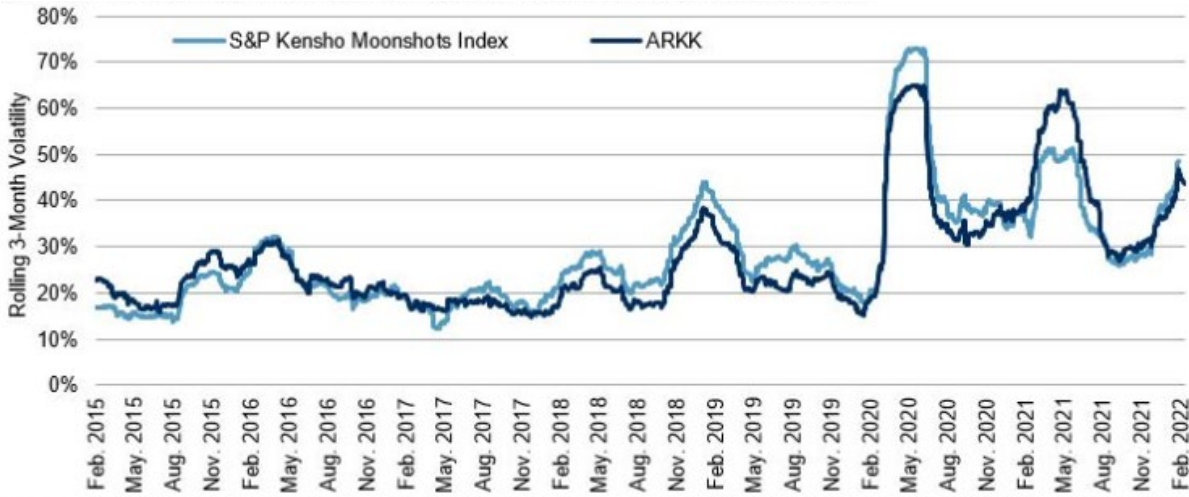
ムーンショット指数は革新的なイノベーション企業を中心に構成されているため、パフォーマンスを比較する上で理想的なベンチマークを見つけることは困難と言えます。米国の資産運用会社である ARK インベストは、イノベーションをテーマとする人気の高い ETF 商品（ティッカー：ARKK）を運用していますが、この ETF 商品も大幅に下落し、2021 年の上昇分のほとんどを失いました。パンデミックが始まって以降、ムーンショット指数と ARKK のパフォーマンスは密接に連動しており（図表 3 参照）、両者は似たようなボラティリティ特性を有しています（図表 4 参照）。ただし、指数のパフォーマンスには運用報酬、取引コスト、またはその他の経費が反映されないため、ETF と指数のパフォーマンスは大きく異なる場合があります。

図表 3：S&P Kensho ムーンショット指数と ARKK のパフォーマンス比較



Source: S&P Dow Jones Indices LLC, FactSet. <https://ark-funds.com/funds/arkk/>. Data from Oct. 14, 2014, to Feb. 16, 2022. Past performance is no guarantee of future results. Chart is provided for illustrative purposes and reflects hypothetical historical performance. The S&P Kensho Moonshots Index was launched on Oct. 26, 2020. Index performance does not reflect management fees, trading expenses and other costs. ETF performance is net of management fees and any other administrative costs.

図表 4：S&P Kensho ムーンショット指数と ARKK のボラティリティ比較



Source: S&P Dow Jones Indices LLC, FactSet. <https://ark-funds.com/funds/arkk/>. Data as of Feb. 16, 2022. Past performance is no guarantee of future results. Chart is provided for illustrative purposes and reflects hypothetical historical performance. The S&P Kensho Moonshots Index was launched on Oct. 26, 2020. Index performance does not reflect management fees, trading expenses and other costs. ETF performance is net of management fees and any other administrative costs.

ムーンショット指数のパフォーマンスは最近低迷していますが、ムーンショットには投資テーマとして魅力的な要素があります。その理由を以下に説明します：

- **ユニークな構成銘柄：**ムーンショット指数は、独自の基準で選択されるユニークな銘柄で構成されているため、高い分散効果が期待できる。この指数は、他の主要ベンチマークや、同じようなカテゴリーに分類される ETF との構成銘柄の重複が少ない（図表 5 参照）。

図表 5：S&P Kensho ムーンショット指数との構成銘柄の重複

METRIC	S&P 500	S&P SMALLCAP 600	INVESCO QQQ (ETF)	INVESCO NASDAQ NEXT GEN 100 (ETF)	ARKK (ETF)
Number	1	3	0	0	2
Weight in the Moonshots Index (%)	3	8	0	0	3

Source: S&P Dow Jones Indices LLC, FactSet. Index constituents/ETF holdings as of Feb. 9, 2022. Table is provided for illustrative purposes. <https://www.invesco.com/qqq-etf/en/about.html>. <https://www.invesco.com/us/financial-products/etfs/product-detail?audienceType=Investor&productId=ETF-QQJ>. <https://ark-funds.com/funds/arkk/>.

- **分散効果：**ムーンショット指数では、ルールに基づいて構成銘柄を選択し、銘柄の集中を抑えているため、一部の構成銘柄が指数全体のパフォーマンスに大きな影響を及ぼすことは少ない。ムーンショット指数は 50 銘柄で構成されており、指数の上位 5 銘柄（10 銘柄）は指数全体のウェイトの 14%（27%）にとどまっている。一方、アクティブ運用 ETF の ARKK は 44 銘柄で構成されており、ポートフォリオの上位 5 銘柄（10 銘柄）が全体のウェイトの 31%（55%）を占めている。
- **成長志向：**ムーンショット指数はイノベーション企業を中心に構成されているため、グロース・ファクターが必然的にオーバーウェイトとなり、より成長性の高い情報技術セクターや資本財・サービス・セクターな

どの比率が非常に高くなっている。実際に、ムーンショット指数とグロース株指数のパフォーマンスは高い相関を示している（図表6参照）。

図表6：S&P Kensho ムーンショット指数とグロース株指数のパフォーマンス比較



Source: S&P Dow Jones Indices LLC, FactSet. <https://indexes.nasdaqomx.com/index/overview/ndx>. Data as of Feb. 16, 2022. Past performance is no guarantee of future results. Chart is provided for illustrative purposes and reflects hypothetical historical performance. The S&P Kensho Moonshots Index was launched on Oct. 26, 2020.

- **高成長の小型銘柄**：ムーンショット指数のメソドロジーでは、成長の初期段階にあり、時価総額の小さい企業に注目している。ムーンショット指数の加重平均時価総額は26億ドルであり、これに対してS&P 500は6,440億ドルとなっている。小型銘柄の成長性については、システムティックな戦略として様々な文献³で紹介されており、長期的に成長の恩恵を受けることが可能と考えられる。

¹ <https://www.indexologyblog.com/2020/11/12/measuring-innovation-essential-insights-in-an-era-of-disruption-to-the-global-economy/>

² <https://www.indexologyblog.com/2020/11/30/moonshots-catching-lightning-in-a-bottle/>

³ 「A five-factor asset pricing model」、Eugene F. Fama、Kenneth R. French、2015年

S&P ダウ・ジョーンズ・インデックス免責事項

©S & Pグローバルの一部門である **S&P ダウ・ジョーンズ・インデックス LLC** 2021 年。不許複製。**Standard & Poor's, S&P**、は、S & Pグローバルの一部門であるスタンダード・アンド・プアーズ・ファイナンシャル・サービシズ LLC (以下「**S&P**」) の登録商標です。「**ダウ・ジョーンズ**」は、**ダウ・ジョーンズ・トレードマーク・ホールディングズ LLC** (以下「**ダウ・ジョーンズ**」) の登録商標です。商標は、**S&P ダウ・ジョーンズ・インデックス LLC** にライセンス供与されています。本資料の全体または一部の再配布、複製、そして (または) 複写を書面による承諾なしに行うことを禁じます。本資料は、**S&P ダウ・ジョーンズ・インデックス LLC**、**ダウ・ジョーンズ**、**S&P** 或いはそれぞれの関連会社 (これらを合わせて「**S&P ダウ・ジョーンズ・インデックス**」という) が必要なライセンスを持たない地域におけるサービスの提供を行うものではありません。**S&P ダウ・ジョーンズ・インデックス LLC** が提供する全ての情報は、個人とは無関係であり、いかなる個人、事業体または集団のニーズに合わせて調整したものではありません。**S&P ダウ・ジョーンズ・インデックス**は、その指数を第三者にライセンス供与することに関連した報酬を受けています。指数の過去のパフォーマンスは将来の結果を保証するものではありません。

指数に直接投資することはできません。指数が表すアセット・クラスへのエクスポージャーは、指数に基づく投資可能商品を通して得られます。**S&P ダウ・ジョーンズ・インデックス**は、第三者が提供し、**S&P ダウ・ジョーンズ・インデックス**の指数のリターンに基づく投資リターンを提供することを旨とする投資ファンド、或いはその他のピークルを提供、推奨、販売、宣伝、或いは運用することはありません。**S&P ダウ・ジョーンズ・インデックス**は、指数に基づく投資商品が指数のパフォーマンスに正確に連動し、プラスの投資リターンを上げることについて保証しません。**S&P ダウ・ジョーンズ・インデックス LLC** は投資顧問会社ではなく、**S&P ダウ・ジョーンズ・インデックス**は、そうした投資ファンド或いはその他の投資ピークルに投資する適否に関して表明することはありません。そうした投資ファンド或いはその他の投資ピークルへの投資決定は、本資料で言及されたいかなる部分も信頼して実行されるべきではありません。そうしたファンド或いはその他のピークルに投資しようとする投資家に対して、投資ファンド或いはその他のピークルの発行体またはその代理人が作成する目論見書または類似文書に記載されているように、そうしたファンドへの投資に伴うリスクを注意深く検討した上で投資することを助言します。指数への証券の組入は、**S&P ダウ・ジョーンズ・インデックス**によるその証券の買い、売り、または保有の推奨ではなく、また投資助言でもありません。**S&P** の米国のベンチマーク指数及び**ダウ・ジョーンズ**の米国のベンチマーク指数の終値は、**S&P ダウ・ジョーンズ・インデックス**が、指数構成銘柄の各主要取引所が設定する終値に基づいて計算します。終値は **S&P ダウ・ジョーンズ・インデックス**がサードパーティ・ベンダーの 1 社から受け取り、別のベンダーから届く価格と比較することにより検証されます。各ベンダーは終値を主要取引所から受け取ります。日中の実時間価格は、2 次検証を経ずに同様に計算されます。

これらの資料は、信頼できると考えられる情報源から一般に公衆が入手できる情報に基づき、情報提供のみを目的として作成されたものです。本資料に記載されるいかなる内容 (指数データ、格付、クレジット関連の分析とデータ、モデル、ソフトウェア、或いはその他のアプリケーションまたはそれからの出力) も他のいかなる部分 (以下「内容」という) も、**S&P ダウ・ジョーンズ・インデックス**による事前の書面による承認なくして、いかなる形式といかなる手段によっても、改変、リバースエンジニアリング、再製作または配布、或いはデータベースまたは検索システムへの保存を行うことはできません。内容を、不法な或いは未認可の目的に使用してはいけません。**S&P ダウ・ジョーンズ・インデックス**及びいかなるサードパーティ・データ・プロバイダー及びライセンサー (合わせて「**S&P ダウ・ジョーンズ・インデックス**当事者」という) も、内容の正確性、完全性、適時性或いは利用可能性を保証しません。**S&P ダウ・ジョーンズ・インデックス**当事者は、いかなる過誤、遺漏についても、原因の如何を問わず、内容を用いて得られた結果について責任を負いません。内容は、「現状」ベースで提供されています。**S&P ダウ・ジョーンズ・インデックス**当事者は、特定の目的または利用に対する販売可能性または適合性についてのいかなる保証も、バグやソフトウェアのエラーまたは欠陥がないこと、内容の機能が中断されないこと、或いは内容が何らかのソフトウェアまたはハードウェア構成により動作することの保証も、以上を含みそれに限定されない、あらゆる明示的または暗示的保証も拒否します。**S&P ダウ・ジョーンズ・インデックス**当事者は、いかなる場合も、いかなる当事者に対しても、内容の使用に関連して発生する、いかなる直接的、間接的、偶発的、典型的、補償的、懲罰的、特殊な或いは結果的な損害、費用、経費、法的費用、或いは損失に対しても (逸失収入または逸失利益、及び機会費用を含みそれに限定されず)、たとえ損害の可能性について事前に通告を受けていようと、責任を負いません。

S&P ダウ・ジョーンズ・インデックスは、各事業部の活動の独立性と客観性を維持するために、それぞれの活動を他から隔離しています。その結果、**S&P ダウ・ジョーンズ・インデックス**の一部の事業部は、他の事業部では入手できない情報を保有する可能性があります。**S&P ダウ・ジョーンズ・インデックス**は、各分析プロセスの中で受け取った非公開情報の機密を守る方針及び手順を確立しています。

さらに、S&P ダウ・ジョーンズ・インデックスは、広範なサービスを、証券の発行体、投資顧問会社、証券会社、投資銀行、その他の金融機関及び金融仲介業者など多くの組織に提供しています。したがって、これらの組織から報酬その他の経済的便益を受ける可能性があります。これらの組織には、証券やサービスを推奨し、格付け評価し、モデルポートフォリオに組入れ、評価するか別の対応を行う組織が含まれます。

最新のブログ 「**Indexology**」 (英語) をご覧になりたい方は、こちらのサイト
www.indexologyblog.com よりご登録いただけますと、更新の都度メッセージが届きます。